



わたしたちのアジサイ

「早く大きくなるように……」

青空が広がり汗ばむほどの陽気の中、第5回鷹巣町植樹祭が慶祝森林自然公園で行われました。竜森、南、綴子各小学校の新一年生をはじめ約400人の参加者が手に手にアジサイの木を持ち、役場職員らから指導をうけて植栽しました。子どもたちもお父さんお母さんの手を借りながらも「早く大きくなるように……」との思いを込めて優しい手つきで大事そうに植えていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在	(前月比)
総人口 24,684人	(34人増)
(出生 11人	転入 212人)
(死亡 13人	転出 176人)
男 11,984人	(21人増)
女 12,700人	(13人増)
世帯数 7,303世帯	(41世帯増)

＝町長選挙投票結果＝

区分 投票区	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
鷹巣第1	1,990	1,783	207	89.60
鷹巣第2	2,006	1,806	200	90.03
鷹巣第3	2,000	1,796	204	89.80
南鷹巣	1,615	1,398	217	86.56
摩当	561	510	51	90.91
太田	390	356	34	91.28
掛泥	789	668	121	84.66
綴子	1,555	1,423	132	91.51
田子ヶ沢	196	187	9	95.41
岩谷	87	80	7	91.95
糠沢	753	710	43	94.29
田中	791	712	79	90.01
坊沢	1,254	1,133	121	90.35
緑ヶ丘	301	283	18	94.02
黒沢	59	51	8	86.44
今泉	468	433	35	92.52
前山	421	405	16	96.20
坊山	166	155	11	93.37
小森	441	402	39	91.16
沢口	494	457	37	92.51
川口	265	242	23	91.32
七日市	1,120	1,000	120	89.29
葛黒	275	250	25	90.91
竜森	208	186	22	89.42
明利又	94	87	7	92.55
計	18,299	16,513	1,786	90.24



出川禮一氏が六選

四月二十六日に行われた町長選挙で

◆選挙結果

当選 出川禮一 (61) 無現

七、三三一票

次点 沢田一義 (66) 無新

六、一八八票

三 沢 宏 (62) 無新

二、九〇二票

※ 無効…九〇票 持ちかえり…〇票

就任のごあいさつ

町長 出川 禮一

私は、このたびの選挙を経まして六たび町政を担当することになりました。はじめに、これから四年間のご協力を衷心よりお願い申し上げます。

併せて、前任期中は、町民各位をはじめ各機関、団体など多くの方がたのご指導とご協力により、町行政を効率的に執行することができ、あらためてお礼申し上げます。

さて、六期目の就任にあたっては、激動する社会情勢をふまえ、厳しい財政事情を見極めながら、公正にして迅速かつ確実に町行政を執行する所存であります。また、年々増える行政需要に率直に応え、二万五千町民のしあわせと、郡都としての都市機能を大胆に發揮するために、町民との対話を一層深め、調和のとれた町の発展に全力を傾注する決意であります。

たくましく柔軟な産業の町づくり

安全で快適な生活環境の町づくり

健康で生きがいのある福祉の町づくり

ゆとりと個性のある教育・文化の町づくり

昭和六十一年度からはじまった鷹巣町総合発展計画に基づき、活力ある町づくりを目指して、微力ながら鋭意努力いたしますので、皆様の一層のご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げます。

町長が初登庁のあと職員に訓辞

初心に省り力強く行政を執行

四月二十六日の町長選挙で六選を果たした出川禮一町長は、二十八日初登庁し全職員に拍手でむかえられ、とともに、さっそく役場三階大会議室で訓辞を行い「向う四年間、職員とともに初心にかえり、力強く行政の執行にあたりたい」と所感を述べました。

出川町長は、四月二十八日午前九時に当選後初登庁しました。公用車から降りた町長は、全職員に拍手でむかえら

れたとともに、女子職員から花束が送られ六選の喜びをみしめながら庁舎に入りました。

三階大会議室で、全職員を前に訓辞を行い「町内を巡回するとまだ施設の整備を要するところが見受けら

れる。また、街灯や道路、側溝などは充分な維持管理によって機能を果すものであり、今後めきめ細かな点検をおこない対処しなければならぬ」と述べ効率的な行政執行を訴えました。

さらに「行政事務は迅速かつ確実で、親切、丁寧に処理してほしい」とつけ加え、町民の要望に応えるため「役場事務以外でも、社会人として教養と研鑽を積み重ねなければならぬ」と、全職員を激励しました。



■17日(木) 鷹巣町交通安全全母の会連合会代議員総会および鷹巣町教育関係者懇談会が開催され、何れも出席してあいさつを述べた。

に河川敷や道路沿などに散乱している空き缶やゴミを拾う町内クリーンアップが行われた。日曜日の早朝、約五千人の参加者で冬の汚れが一掃された。



町長

日誌

出川禮一

4月16日～30日

修会も開かれた。高齢化社会を迎えた今日、高齢者が自ら一人暮らしの仲間の世話をしたり、環境美化などを自主的に行うなど、発足一年で巷の関心を高め成果を収めている。

まで当選し一週間振りに登庁。職員に対して当選のお礼と、五月十三日から始まる新しい任期を前に、町政に処する所信の一端を述べた。

また、中央公民館ホールでは、地域に埋もれた技術と資源を見直そうと、地元の家具、建具業者による木工展示・即売会が初めて開かれた。

恒例の桜まつり行事のオープニングとなった。

■19日(日) 雪消えとともに

目をむかえた植樹祭が慶祝公園で行われた。その後山火事防止協議会も開かれた。

■29日(天皇誕生日) ほどよく開花した中央公園で、

■30日(木) ことしで五回

石岡氏が藍綬褒章

花田氏が勲六等に輝く

政府は、行政相談員として二十余年にわたって地方自治の発展に功勞された松葉町・石岡喜正氏（69）に藍綬褒章の授与することを四月二十八日発表しました。また二十九日の天皇誕生日には、春の生存者叙勲受章者が発表され、前町教育長の高

藍綬褒章

石岡喜正氏（松葉町）



橋茂明氏（72）と前町議長の村上儀八郎氏（71）に勲五等双光旭日章が、消防分団長として活躍された脇神・花田満氏（64）に勲六等瑞宝章が、それぞれ授与されることになり、当町から四氏が晴れて受章の榮に浴しました。

県の行政のパイプ役として活躍し、苦情や不満、要望などの取りつきや解決に努め、二千件におよぶ取扱件数に、住民から感謝と尊敬されているものです。

勲五等双光旭日章

高橋茂明氏（新田中）



昭和十年三月、県立鷹巣農林学校卒業後、家業の家具店経営に従事し商工業の発展に寄与するとともに、昭和三十六年から保護司に委嘱され、犯罪予防と刑余者の個別指導と保護観察などの活動を現在まで行っておりま

す。また、昭和四十一年に行政相談員制度の制定にともない、内閣総理大臣から行政相談員として委嘱（一任期二年）を受け、現在まで十期二十年余りにわたり、地域住民と国、

昭和九年秋田師範学校卒業。旧大阿仁村立尋常高等小学校訓導をふりだしに綴子小、花岡小、前田国民学校に奉職。二十二年葛黒小学校長、そして米内沢小学校長を歴任。三十九年県教育庁入りして指導主事。四十三年鷹巣中学校長。

子供のしつけなどでお困りの方

家庭教育相談員に相談を

中央公民館と北教育事務所では、幼児や小中高生および青少年をおもちの家庭教育相談に応じるため、担当の係員を委嘱しております。

次のようなことで、悩んでいる方がありましたら、気軽に相談されるようお願いいたします。

▼子供の養育について（身体や性格、しつけ、友人関係、登園、登校の拒否などでお困りの方）

▼家庭や地域における人間関係と子供の養育で困っている方

どんな小さなことでも結構です。子供のよりよい成長のために手助けいたします。また相談の秘密は厳守いたします。

■相談員は次の方がたです。

▽北教育事務所家庭教育カウンセラー・松岡エウさん（事務所 ☎六二一一二一七、自宅 ☎七八一四四一四）

▽鷹巣町教育委員会家庭教育相談員（社教指導員）・佐藤陽司さん（中央公民館 ☎六二一一一三〇、自宅 ☎六二一二三二七）

▽相談日は、原則として毎週月、火、木、土の四日間です。

▽相談の方法は、北教育事務所か中央公民館ですが、個人の指定した場所でもよいです。自宅や電話、集団などいずれの方法でもかまいません。

四氏が晴の受章……

高橋・村上氏が勲五等

生涯教育の推進に大きな足跡を残しました。

勲五等双光旭日章

村上儀八郎氏(太田)



四十七年大館東中学校長となり、四十九年に教職を退きました。

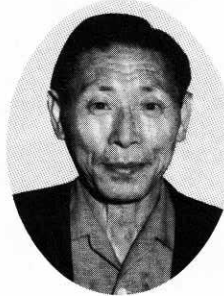
同年七月には、豊富な教職歴が高く評価されて鷹巣町の教育長に選任され、二期八年間在任されました。この間、鷹巣阿仁部教育事務協議会事務局長として、地方教育の振興に貢献しました。

教育長時代は、学校統合や給食未実施校の解消を図るとともに、体育施設の拡充整備に努め、全町民の健康づくり、

期のほか北秋田郡町村議会議長会長を歴任。地域農業の振興、民生安定、地方自治に足跡を残しました。

勲六等瑞宝章

花田 満氏(脇神)



昭和六年鷹巣町立尋常高等小学校卒業。兵役を経て二十一年から旧栄村農地委員、鷹巣町農業委員を務めるとともに町農業共済組合理事に当選。五十三年四月には広域合併した北秋田農業共済組合副組合長、翌年は同組合長に就任し現在に至っており、農業災害の防止と組合合併などに多大な功績を残しております。

また満三十歳で旧栄村消防団分団長、四十七年十一月に鷹巣町消防団長となり八年間にわたって、自治体消防の幹部として、住民の生命と財産の保護に努めました。

さらに、昭和三十九年に鷹巣町議会議員に初当選。五期二十年間にわたって町勢の発展に大きく貢献され、議長一

昭和十七年三月沢口村立沢口青年学校本科を卒業。兵役復員後の二十一年六月から、沢口村の警防団団員となり、消防一筋に活躍を続け、昭和五十七年三月に鷹巣町消防団分団長を退き後進に道を譲る。

この間、消防団員としての自覚と人一倍の責任感から、火災や水害などの有事には率先して出動し、住民の生命と財産の保護に努めました。

過去二十年間の消防団出動は四百四十七回という実績があり、他の模範となる消防活動をはじめ、交通安全運動にも貢献するなど、地域の信望も厚く今回の受章となったものです。

山菜採りの事故防止

いよいよ山菜採りシーズンですが、毎年この時期になると遭難事故等で死亡、ケガ人がでます。遭難すると捜索のため多数の人に迷惑をかけることになります。

出かける時は、自分の健康状態を確かめ、何人か一緒に行動をとるようにしましょう。

また、熊にも十分注意してください。



～犯罪を見たら 聞いたら110番～

捜査にご協力ねがいます

- 昨年、全国ではみなさんの日常生活に密着した窃盗事件や、凶悪なテロ、ゲリラ事件が多く発生しています。
- もしみなさんが不幸にして何らかの犯罪の被害にあわれた時は必ず届け出てください。
- 届け出が早ければ、早いほど事件の解決も早くなります。
- 事件が発生した時は、犯人についての情報を求めて、捜査員がみなさんの家にお伺いすることがありますが、その際は積極的なご協力をお願いします。

鷹巣警察署 ☎ 62-1245

で賑わう

吉野子どもの村まつり

満開の桜でむかえたことしの
ゴールデンウィークは、雨や風
にたたられた日があったものの、
各行楽地は家族づれなどで賑わ
いを見せました。

鷹巣中央公園では、四月二十
九日から恒例の「桜まつり」が
オープンし五月五日まで一万一
千六百人の花見客が訪れました。
五月四日の雷魚ダービーには
秋田テレビの取材もあり、チビ
ッコ芸能大会など新しい催し物



▲満開の桜のもとで花見酒



▲好天にさそわれ女性のグループもめだちました



▲雷魚ダービーに観衆からさかな声援

夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

5月	曜日	医療機関名
16	土	北秋中央病院
17	日	佐藤外科消化器科医院
18	月	近藤医院
19	火	藤原医院
20	水	佐々木産婦人科医院
21	木	戸嶋産婦人科医院
22	金	盛岡医院
23	土	戸嶋医院
24	日	北秋中央病院
25	月	奈良良医院
26	火	近藤医院
27	水	佐藤外科消化器科医院
28	木	佐々木産婦人科医院
29	金	藤原医院
30	土	盛岡医院
31	日	戸嶋産婦人科医院

急患以外は受けません

春の全国交通安全運動

5月11日(月)から5月20日(水)までの10日間

“みんなで育てよう
交通マナーと思いやり”

- 歩行者及び自転車利用者、特に子供と高齢者の交通事故防止
- 安全運転の確保、特に飲酒運転等無謀運転の追放
- シートベルトの正しい着用の徹底

※運動期間中次の催しがあります。

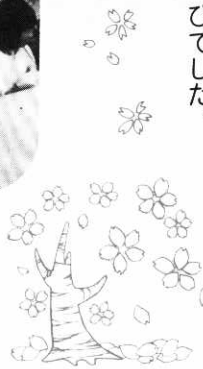
- 5月17日 交通安全ゲートボール大会

ゴールデンウィーク

中央公園桜まつり

に人気が集まりました。

また、「第七回吉野子どもの村まつり」は、五月三日、四日の両日行なわれ、ふれ合いをもとめる家族づれなどで賑わいました。ことしは各模擬店のほか、園生による太鼓や民謡の発表、ちびっこ広場や冒険コース、スリラー館、芸能ショーなど盛り沢山の催しに子どもたちも大喜びでした。



▲雨の中“お祭り通り”は大賑わい



▲ちびっこ広場の人形劇は子どもたちに大人気



▶園生の力強い「バチさばき」にアンコールの声

ふる里の活力がここに!

5月31日(日)

ふるさと踊りと餅っこ祭り

▼児童公園で餅つき
餅の市

餅っこの部

▼公民館ホールで
民謡ショー

民謡ショー

▼各太鼓グループ
の競演
太鼓フェス
ティバル

▼鷹巣音頭で
千人踊りが町内
一巡
踊りの部

ふるさと祭り実行委員会 (婦団連・商工会・観光協会・六農協・鷹巣町)

第五回植樹祭



慶祝公園を町民の憩う場に

アジサイ300本を植樹

ことしで五回目をむかえた植樹祭は、好天に恵まれた四月三十日の午後一時三十分から、坊沢字深閑地内の慶祝森林自然公園で行われました。

植樹祭は町と鷹巣営林署、町森林組合の主催で開催されるもので、会場には関係者や一般町民のほか、綴子や南、竜森の各小学校の新入学児童父母など約四百人が参加しました。

出川町長は「町の総面積の七五％は森林原野であり、木材資源の供給に大切な役割をもっている。そのほか森林のもつ公益性は大きく、慶祝公園も町民が憩う緑ゆたかな場所にした」とあいさつを述べました。

来賓祝辞の後、笹代孝次くん（竜森小五年）、九島貴文くん（南小六年）、清水和香子さん（綴子小六年）の三人が「木が根をはってガケぐずれを防いでくれる」「地球の掃除機役を果たしてくれる」「自然のダムで動物や植物を守ってくれる」と記念作文を発表し、

国土の緑化と愛林思想の普及を訴えていまし

た。

植樹では、アジサイ三百本を用意。役場職員の指導のもとで、あらかじめ区割りされた斜面に登り、トウゲワで土を掘り起こし肥料を入れてアジサイを丹念に植え、新入生は記念に名前を書きしるす姿もみられました。

五年計画で植栽を行い、これまで吉野桜やナナカマド、アジサイなどが植樹祭と、九月の慶祝記念に植えられており、眼下に市街地を眺望できる絶好の景観です。

町では、今年度から二カ年事業で駐車場やあずま屋を整備することになっており、町民の憩う場所として、期待が寄せられています。

また、植樹祭の後には、中央公民館に移動し、全国的に山火事が発生している折だけに、みんなが注意して、大事な緑を火災から守るため、スライドなどを活用して、山火事防止協議会を開き、愛林思想の普及に努めていました。

五月は「水防月間」

水害の未然防止に

つとめましょう。

少年の健全な育成を願う

保護育成委員二四人を委嘱

少年の健全な育成を願う鷹巣警察署では、鷹巣地区少年保護育成委員会総会を四月十七日に開催し、委員二十四人を委嘱しました。

委嘱された委員は次のとおりです。

▽近藤次夫（役場）▽藤島健一（役場）▽五儀博紀（木工業・元町）▽佐藤勉（旅館業・松葉町）▽佐藤ユキ（主婦・花園町）▽中林洋子（主婦・小森）▽篠内宏（運転手・今泉）▽小塚一夫（製あん業・材木町）▽相馬文夫（町社教委員・住吉町）▽伊藤チギ子（主婦・舟見町）▽成田正宏（中央公民館）▽佐藤悌一（鷹巣高校）▽堀井健一（土建業・大堤）▽成田カナ（主婦・東横町）▽高橋セツ子（主婦・摩当）▽藤島慎三（鷹巣小学校）▽照内省吾（農林高校）▽大川洋一（南中学校）▽加藤幹夫（陽清学園長）▽相馬吉治（鷹巣小教頭）▽笹尾弘一（北秋田福祉事務所）▽高谷松英（鷹巣中学校）▽成田アヤ（綴子小学校）▽河田耕作（農業・元町）



マラソンシーズンにさきがけ

五百人が健脚を競う

鷹巣町がうんだ往年の名ランナー松葉町・河田康雄さん(77)の功績をたたえて開催された、第二十五回河田杯マラソン大会は、四月十八日役場前を出発決勝で競技が行われました。

当日は、風は強いものの最高気温が十九・九度と、まずまずのコンディションのもとで、シーズンにさきがけて五百人が、三キロ、五キロコースで健脚を競っていました。

ブ。町内の出場者で高校男子が宮腰明くん、一般男子で熊谷芳広くん、壮年三部で大川孝造さん、中高女子の部で前田朋恵さん、一般女子で畠山洋子さんが、それぞれ優勝を飾りました。

優勝者と町内選手の入賞者は次のとおりです。

▼中学の部(五キロ) ①小笠原由高(田代中) 16分07秒・大会新②畠山清光(鷹巣南中) 16分08秒・大会新

▼高校の部(十キロ) ①宮腰明(鷹巣農林) 33分22秒・大会新②千葉隆人(同) 33分48秒・大会新③大秒・大会新④花田正浩(同) 34分00秒・大会新⑤鈴木博(同) 35分21秒・大会新⑥佐藤義人(同) 35分21秒・大会新



▼一般の部(十キロ) ①熊谷芳広(鷹巣陸協) 33分37秒・大会新②中島忍(鷹巣消防署) 34分00秒③堀内正弘(グリーンメイト) 35分21秒④畠山正信(同) ⑥中島勝(同) ⑦高橋喜久雄(綴子走友会) ⑧佐藤美則(坊沢走友会) ⑩高橋富美雄(綴子走友会)

▼壮年一部(五キロ) ①柴田征昭(小坂町) 18分05秒②中島力蔵(沢口走友会) 18分31秒④戸島敏雄(坊沢走友会) ⑤今川茂(綴子走友会) ⑥池端幸博(鷹巣町) ⑦小松英男(同)

▼壮年二部(五キロ) ①立石義弘(大館走友会) 16分59秒・大会新③斎藤和治(綴子走友会) 18分36秒④成田弘(沢口走友会)

▼壮年三部(三キロ) ①大川孝造(綴子走友会) 10分59秒⑤佐藤弘夫(鷹巣走友会) ⑦三沢実(綴子走友会) ⑧桜庭治助(鷹巣町)

▼中高女子の部(三キロ) ①前田朋恵(鷹巣高) 10分02秒・大会新⑤中島ひとみ(鷹巣南中) ⑥亀山優子(鷹巣中) ⑧相馬裕貴子(鷹巣中) ⑩米沢歳子(鷹巣中)

▼一般女子の部(三キロ) ①畠山洋子(鷹巣) 15分09秒

ことしも発生しています

ツツガ虫にご注意を

山菜とりや山林作業で、山に入る機会が多くなりましたが、ことしもすでに県内ではツツガ虫病の発生が伝えられています。

ツツガ虫は、幼虫から成虫になるとき、一度だけ哺乳動物を吸血しますが「ツツガ虫病リケツチャ」を体内にもっているツツガ虫に人が刺されるとツツガ虫病になります。

病原体をもった虫は1%以下ですが、刺されるのは皮膚の軟いところが多く、刺された後四～五日で跡形なく消える場合はツツガ虫病になりません。刺し口が水ぶくれになり、次いで膿みがたまって黒いカサブタになり、潰瘍となった場合はツツガ虫病です。

症状は、刺されて約七～十二日目位で、体がだるく食欲不振、次いで頭痛やさむけをとらなると高い熱が出ます。進行すると腹や背

中、顔面、上腕などに赤褐色の二～三ミリの発疹がで、肝臓が犯されたり尿に変化が出ることもあります。

このような症状が出たら具体的な話をしながら医師の診断を早期に受けることです。

ちなみに昨年、秋田県では六十六件、鷹巣保健所管内では十五件発生しました。

■ツツガムシ予防対策は 現在では、県内全域の山林、農耕地にツツガ虫がいると思われ絶滅は困難ですが、一応次のような対策が考えられています。

▽ツツガ虫の生息を助ける野ネズミの駆除を行うとともに、人の集まる特定の時期に殺虫剤を十分に散布する。

▽山林や草むら、農耕地での作業後は、必ず入浴して万一付着しているかも知れないツツガ虫を洗い落すように努める。

おしらせ

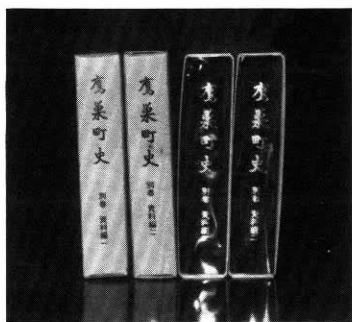
「資料編Ⅱ」
町史を発行

合併三十周年を記念して進めていました町史編さん事業は、昨年の「資料編Ⅰ」に続き、「資料編Ⅱ」を発刊することになりました。

「資料編Ⅱ」には、長岐家文書の残りに加えて、當寺本堂建諸々書附古実写、鷹巣村御竿萬日記全それに七座、坊沢関係の古文書が収録されています。

町では、この後町史本編の編集、第一巻・第二巻を今年度、第三巻は六十三年度に発刊する計画です。

資料編Ⅱとも各一冊五千円で希望者に頒布いたします。



申込みと問合せは、役場企画財政課企画係（☎六二一一一内線二四三）へ

地域雇用開発
助成金の説明会

ことしの四月一日から、大館公共職業安定所管内（大館市、北秋田郡）が、特定雇用開発促進地域に国の指定を受けたことから、事業所の新増設等を行い安定所の紹介で、常用労働者を雇い入れた事業主に對し、助成される「地域雇用開発助成金」が、大幅に増額されました。

また支給要件も緩和されるなど、利用しやすくなりました。そのため、事業主の方を対象に説明会を開催します。
▽日時 五月二十九日午前十時から

▽場所 鷹巣中央公民館
※くわしい内容については、大館公共職業安定所鷹巣出張所（☎六二一一二四〇）へ

秋田内陸線開通一
周年記念のご自慢

秋田内陸北線、南線の開通一周年を記念し、秋田内陸線沿線イベント実行委員会的主

催で、北線が通る阿仁町と南線が通る西木村をキャラバンする視聴者参加のラジオ公開番組「あなたのまちののど自慢」を実施します。

会場・日時

▽阿仁町体育館 六月二十二日・午後六時三十分
▽西木村総合健康増進センター 六月二十三日・午後六時

◆出場希望の方 往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・歌う曲（歌謡曲に限り）を書いてお申し込みください。出場できるのは高校生以上の方で先着二〇〇人。

◆申し込み 秋田市山王一一二 NHK秋田放送局「あなたのまちののど自慢」係 ☎〇一八八—二三—五四—一 ※予選会は六月十四日（月）会場は別途連絡します。

郵便局で会議
室を無料開放

鷹巣郵便局では、文化活動やボランティア活動に利用していただくため、局舎内の会議室を無料で提供することになりました。

申し込み等の問い合わせ先は、鷹巣郵便局・庶務会計係（☎六二一一四八七）へ

郷土史年表

116

西 暦 年 号 事 項

一九八三 昭和五八

○新星子ども会（あけぼの町）が県児童健全育成表彰

○七月二—三日 町で初の県体山岳競技 竜ヶ森を会場に選手役員三百人が参加、鷹巣農林高校が二連勝

○七月三日 第三回全日本バレーボール小学校大会県予選 綴子小学校が初優勝

○七月十六日 秋田フィンランド協会総会 〓ヘルシンキ大学農学部長・メラ博士が来町

○八月一日 摩当簡易水道が給水開始

○八月十二日 東北中学校野球大会で鷹巣中学校が初優勝

○八月二十日 鷹巣小学校竣工落成式

○八月三十一日 第一回ゲートボール大会

○九月一日 「生活汚水」と「近隣騒音」を規制町独自で指導要領を施行

○九月三十日 峰越連絡林道奥見内線が完成、門ヶ沢と比内町を結ぶ延長六・六六七キロメートル

○河田ユキさん 全国保健衛生大会で厚生大臣表彰

○綴子小学校、石井悟くん小学生相撲東北大会で優勝

○十月二十五日 黒森橋完成

○十一月十三日 第一回女子駅伝兼阿仁鷹巣間駅伝競走大会 〓鷹巣陸協、鷹巣中学校が優勝（次号に続く）



おはよう野球が開幕

第20回を迎えた鷹巣町おはよう野球は、5月2日小雨の中で開会式が行われました。

開会式では、昨年優勝の鷹巣バッファローズを先頭に堂々の入場。勢ぞろいした49チームの選手を代表して、クラウンの長岐英俊主将が力強く選手宣誓。各ブロックの代表権をかけて3ヵ月に及ぶ熱戦の火ぶたが切られました。



鷹巣中央公園桜まつり期間中の5月2日、約150人が参加して恒例の「園遊会」が開かれました。

町観光協会が主催して毎年行なわれているこの催しは、雨にたたられ屋内が会場となったこともありました。ことしは風もなくまずまずの園遊会日より。参加者たちは、焼き鳥やおでん、そばなどに舌づつみを打ちお酒をくみ交していました。

桜を満喫して園遊会



雪の中で森林教室

季節はずれのドカ雪にみまわれた4月26日、竜森小学校児童と学区内の全戸を対象に森林教室が開かれました。校長先生や営林署長のお話のあと除伐作業の指導をうけ、子どもたちも雪の中で元気に実習していました。毎年の森林教室で地域ぐるみの森林愛護が生まれ緑化推進や学校林コンクールでは数多くの受賞に輝いています。

鷹巣町春の子ども大会（鷹巣子ども会育成会主催）が5月5日「子どもの日」に約600人の子どもと父兄が参加して行なわれました。当日はおりからの冷たい強風がふき荒れ砂ぼこりが舞い上がる中「ワッショイノワッショイノ」のかけ声で“綱引き”が行なわれ、会場の鷹巣小学校グラウンドいっぱい大きな歓声を上げていました。

強風ふっとばすチビッコたち



の広場



東保育園
いかりや ひろしくん
(5歳)



第五回鷹巣町植樹祭が慶祝
森林自然公園で実施され、子
どもと一緒に参加しました。
その日は、初夏を思わせる
好天に恵まれ、町長さんや来
賓の方々のご祝辞に続き、小
学生三人による記念作文の発
表がありました。豊かな緑に
恵まれた鷹巣町に生れ育ち、



脇 神
花田 和子 (33)

今月のテーマ「みんなで木を植えよう」
植樹祭に参加して

対談 親の意見・子供の意見

情操を育んできた子どもたち
の木に対する素朴な願いは、
私たち大人が大切に守ってい
かなければならないと強く感
じました。
本県にとって農業と共に林
業も低迷を続け、不安な状態
だと聞きます。
しかし、機械化が進む一方
で、手造りの意義や木の温も
りが見直されてきています。
私も、産業祭等で小径木を利
用した丸棒製品にふれて、町
の特産品として林業活性化に
つながるものと思いました。
自然や木に深く関わることに



キ ブ シ
(キブシ科)

山地の沢沿いの陰地に生える高
さ2~3mの落葉低木。
春新葉に先がけて枝上に穂状花
を下垂し、無柄の黄色花をいっば
いつけるため生花にも使われる。
果実は五倍子の代用に使う。

(七日市・島山 益穂氏)



後方中央が私です

皆様なつかしゅうござい
ます。
広報たかのすを読ませて
戴き、毎月が楽しみです。
また、ふる里会にも入会
させて戴き、季節の山菜や
野菜は、こちらのと違いと
てもおいしいです。舞たけ
は、話には聞いております
が、初めて食べました。お
正月のお供え餅や、お飾り
もの本当にありがとうございます。

今、市役所から少しばか
りの畑を貸り、野菜を作っ
ております。また、公
民館のいろいろなサー
クルに入り、楽しんで
おりますが、思うこと
はふる里のことばかり
です。こちらに住んで
年数が浅いせいか、余
計に思い出されます。
ふる里は毎年帰って
見たい所です。
▽坊沢・熊谷正夫さん
の義姉です。

毎年帰りたいふるさと

東京都昭島市 熊谷 リサ (69歳)

私はいつもたかのす出身
であることを誇りにしてお
ります。
今住んでおる昭島市も、
ふる里と同じ山あり川あり、
緑いっぱいなのです。すぐ
下に行くとも摩川が流れて
おり、子供の頃が想い出さ
れます。水泳をした米代
川、また川向いの畑には舟
で渡ったものです。





東保育園
なりた るみこちゃん
(5歳)



みんな



の少なかった私にとって、植樹祭を機会に森林や自然環境について考えてみたいと思います。

緑を大切に



西小6年
津谷泰介

五年生の時、木は人間のはいた二酸化炭素をすって、酸素をはき出していることを学びました。

今まで、木は洪水を防ぐとか、家を建てる材木などに役立っているだけだと思っていま

したが、このような大切な働きをしていることを知りました。

去年の夏休みに、子供会で林間学校に行きました。そこで、森林浴という言葉を知りました。林の中で思い切り新鮮な空気をすって気持ちよくすごしました。

ぼくたちの学校も何百本の木にかこまれています。春夏秋冬の季節の移り変わりもよくわかります。この緑の美しいかんきょうの中で健康な心と体が育っていくと思います。

だから、緑の少年団の活動を通して、校内の木々の世話をがんばりたいと思います。

やはり室内の各所に使われており、生物資源としての長所を数多く備えています。

ひとつは吸湿吸水性、湿度の高い日本の暮らしにはうってつけといえます。また、断熱性が高く、木肌の美しさ、感触は、物理的な面に加えて精神的な面にも作用します。

木の長所を並べましたが、欠点もあり、燃えやすさ、乾燥してひびが入るなどがありますが、欠点をよく知った上で上手に利用しましょう。

木

住宅建築、生活用品、美術・工芸品と幅広く利用される木材。

森林に恵まれた我が国では、古来から木と親しみ、木を暮らしに生かし、独特の文化をつくりあげてきましたが、あまりにも身近にありすぎるためその良さを見失いがちです。現代では木材に代替する素材も種々開発されていますが、



写真は昭和30年代の市日の写真風景。当時の服装は、カップウ着にカスリのモンペ姿に下駄ばき。タナで子供を背負い手カゴに買い物を入れるといういでたちに歳月が感じられる。市日は現在でも、多くの買い物客が訪れ賑わっている。(写真提供・福原剛氏)



たかのすの昔



一線美術会運営委員 九島章二氏

五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十七日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか、尿検査・体重測定など行います。

◇ ◇

リハビリ学級は二十日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。

時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇ ◇

四ヵ月児健康診査は二十六日です。

対象は六十二年一月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇ ◇

離乳食指導と七ヵ月児健康相談は二十六日です。

対象は六十一年十月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。※場所はいずれも鷹巣保健所です。

妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、第一回健康教室などの日程は次のとおりです。必ずご本人がおいでください。

▽日程 五月二十五日 ▽受付時間 午後一時から一時三十分

十分（終了時間三時） ▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写など ▽持参品 印鑑 ▽場所 中央公民館保健相談室

国税専門官募集

人事院・国税庁では昭和六十二年度国税専門官を募集しています。

募集要領は次のとおりです。

▽受験資格 昭和三十五年四月二日から昭和四十一年四月一日までに生まれた者

▽申込期間 五月十五日から五月二十二日まで

▽申込先 仙台国税局・仙台市本町三三一一（〇二二二六三一―一一一）

▽第一次試験 七月十一日（七月十二日）（教養試験・専門試験）

▽第二次試験 九月十六日（九月十八日のうち一日）（人物試験・身体検査）

申込用紙の請求及びぐわしいことについては次のところにおたずねください。

大館市赤館町二一十六・大館税務署総務課（☎〇一八六四二―〇六七）

予防接種

生後三ヵ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査およびBCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

▽26日 ツベルクリン 28日 ツ反、BCG（鷹巣地区以外の方）

▽27日 ツベルクリン 29日 ツ反、BCG（鷹巣地区の方）

受付時間は、午後一時から二時三十分、場所は中央公民館ホールで行います。母子健康手帳は必ずご持参ください。

停電のおしらせ

五月の作業停電は、次の地区です。

▽18日 あけぼの町（午前九時―十一時三十分）

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。
▽材木町 大川康男さんから

亡父徳市さんの香典返し
▽東中岱 岩川末吉さんから
亡二男鉄蔵さんの香典返し
▽太田屋敷後 高橋久市さんから
長女尚子さんの香典返し



4月16日―4月30日

誕生おめでとうございます

藤本 愛実（正信） 長女 松沢
岸野 卓馬（和典） 長男 松葉町
村上 琢也（勇悦） 長男 掛泥
中嶋 健太（俊彦） 長男 小ヶ田
近藤 美沙（希修） 長女 舟場
佐藤 隆章（照章） 長男 新舟見町
近藤 恵里（香努） 長女 小ヶ田
■二人の前途を祝福いたします

佐藤 昌成 岩谷
長岐 真紀 深関
二瓶 昭弘 宮前町
今野 好子 宮城県
藤島 重信 前野
佐藤 ひとみ 下町
佐藤 豊明 旭町
桐谷 裕子 湯沢市

おくやみ申し上げます
大川 徳市（76歳） 下町
長谷川 マン（86歳） 材木町
木村 ソメ（88歳） 深関
藤島 金作（68歳） 住吉町